

キャンプファイヤー

ねらい	営火を囲んで火と夜の神秘さにひたり、清らかな心を養うとともに参加者の連帯感を高め、親睦を図る。	
費用	キャンプファイヤー用薪代 1,500円	
対象・人数	小学生以上（150人まで）	
場所	霧島自然ふれあいセンターキャンプ場（営火場）	
準備・用具	<ul style="list-style-type: none"> 貸し出す用具：火床、CD、トーチ消火用バケツ、ポータブルランプ（CD可）、灯油、延長コード、着火ライター 団体の準備：トーチ6本、セリフのカード、懐中電灯 ※ 営火入場から退場までのリハーサルを当日の炊飯活動後半に実施する。	
必要な係	営火長1人、親火1人、子火4人、進行係 ※ 必ず事前に役割分担をする。	
隊形		
実施方法	<p>【内 容】</p> 関係者リハーサル(20分程度) <第1部 迎え火のつどい・15分> (静) 1 開会のことば 2 営火入場 (BGM) <選曲自由> 3 ともしびに捧げることば(親火) 4 誓いのことば(親火から子火へ) 5 迎え火のことば(営火長) 6 点火 (親火, 子火, 営火長) 7 歌「燃えろよ 燃えろ」<選曲自由> <第2部 交歓のつどい・45分> (動) 班別の出し物 レクリエーション・ゲーム・ダンス等 <第3部 送り火のつどい・10分> (静) 1 採火 (営火長, 親火, 子火) 2 送り火のことば(営火長) 3 歌「今日の日はさようなら」<選曲自由> 4 営火退場 5 閉会のことば ※ 火床, トーチ等の後始末	<p>【留意点】</p> <ul style="list-style-type: none"> 音楽に合わせて、親火、子火4、子火3、営火長、子火2、子火1の順で入場する。 親火がともしびを営火長と子火に分火する。 営火長の合図で、火床に点火する。 みんなで楽しく活動し、交流を深める。 火床からトーチに採火する。 3番まで歌った後、ハミングで火の係が退場する。 ※ 火床の火は、ホースの水で確実に消火し、燃え残った薪や灰の後始末を行う。

キャンプファイヤー（展開例）

第一部 展開	演出ポイント
<p><第1部 迎え火のつどい></p> <p>※ 参加者入場（静，動，静の流れについて，事前に十分指導しておく）</p> <ul style="list-style-type: none"> 参加者は，静かに火床を囲む形で席に着く。 電気係は，炊飯棟と営火場周辺の外灯の電気を消す。 火の係は，トーチを持ち，営火場待機場所に親火，子火4，子火3，営火長，子火2，子火1の順番で整列し，静かに待機する。 着火消火係は，親火だけ火をつける。 	
<p>1 開会のことば</p> <ul style="list-style-type: none"> 音楽係 CD1番「遠き山に日は落ちて」を流す。   進行「ただいまから，（ ）のキャンプファイヤーを始めます。」 	<p>音楽：CD1番 「遠き山に日は落ちて」</p>
<p>2 営火入場</p> <p>進行「営火入場」（強くはっきりとした声で）</p> <ul style="list-style-type: none"> 火の係は，親火，子火4，子火3，営火長，子火2，子火1の順に入場する。 音楽係 入場が終わったら音楽を徐々に小さくして消す。  	<p>火の係：堂々と胸を張って入場し，決して笑わない。</p> <p>音楽係：音楽を消すときは，少しずつ小さくして消す。</p>
<p>3 ともしびに捧げることば</p> <p>進行「親火の方は，ともしびにささげることばをお願いします。」</p> <p>親火のことば</p> <p>「わたしたち（ ）の（ ）人は，ここ霧島自然ふれあいセンターにおいて，キャンプファイヤーを行うことができ，うれしく思います。（間）自然の中で共に活動し，寝食をともにする中で，今まで気付かなかった友達のすばらしい姿を発見し，（間）自分の姿を見直しながら，さらに，友情を深めたいと思います。（間）今夜は，仲良く，楽しく心に残るつどいにし，これを機会に明日からの生活に役立てることを誓い，ともしびにささげることばとします。」</p> <p style="text-align: right;">令和〇〇年〇月〇日 〇〇代表 〇〇 〇〇</p>	<p>親火：大きな声で堂々と言葉を述べる。</p>
<p>4 誓いのことば</p> <p>進行「親火の方は，子火に呼びかけて，ともしびを分けてあげてください。」（はっきりとした声で）</p> <p>子火1へ分火 </p> <ul style="list-style-type: none"> 親火 子火1の前まで歩き，向かい合って一礼 親火 「強い心と体の持ち主になるために」 子火1 「わたしたちは，心と体をきたえ，どんな苦しみにも負けず，最後までやりぬく強い心と体の持ち主になるよう努めます。」 親火 子火1へ火を分ける 親火・子火1 火がついたら一礼をする 	<p>親火・子火：大きな声で堂々と言葉を述べる。</p>

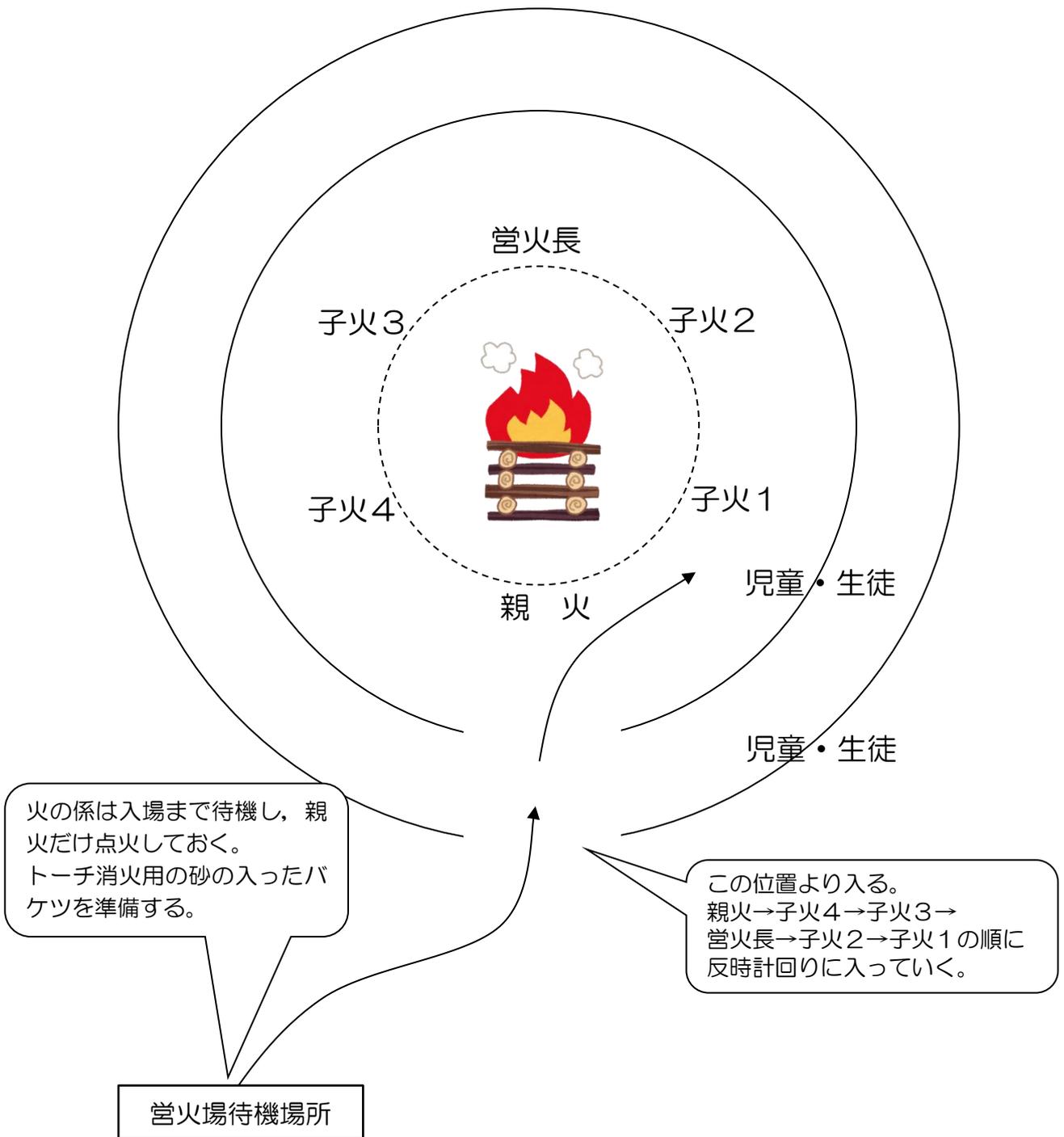
第一部 展開	演出ポイント
<p>子火2へ分火 </p> <ul style="list-style-type: none"> 親火 子火2の前まで歩き、向かい合って一礼 親 火 「豊かな心の持ち主になるために」 子火2 「わたしたちは、自分のことだけでなく、いつも他人の立場を考え、親切で思いやりのある温かい人間になるよう心がけます。」 親火 子火2へ火を分ける 親火・子火2 火がついたら一礼をする <p>営火長へ分火 </p> <ul style="list-style-type: none"> 親火 営火長の前まで歩き、向かい合って一礼 親火 営火長に火を分ける 親火・営火長 火が付いたら一礼 <p>子火3へ分火 </p> <ul style="list-style-type: none"> 親火 子火3の前まで歩き、向かい合って一礼 親 火 「いつまでも変わらない友情のために」 子火3 「わたしたちは、このすばらしい友情をさらに深め、これからの人生を共に助け合い、励まし合っていくことを誓います。」 親火 子火3へ火を分ける 親火・子火3 火がついたら一礼 <p>子火4へ分火 </p> <ul style="list-style-type: none"> 親火 子火4の前まで歩き、向かい合って一礼 親 火 「一日一日に全力を尽くすために」 子火4 「わたしたちは、一日一日を反省し、明日に向かって全力を尽くし、悔いのない毎日を過ごすように努めます。」 親火 子火4へ火を分ける 親火・子火4 火がついたら一礼 	
<p>5 迎え火のことば</p> <ul style="list-style-type: none"> 進行 親火が元の位置に戻ったら、進行を始める。 進行「営火長は、迎え火のことばをお願いします。」 <p>営火長のことば</p> <p>「今夜は、皆さんとこうしてキャンプファイヤーを行うことができ、うれしく思います。みなさんひとりひとりの胸に、情熱の炎が力強く燃えています。今夜のキャンプファイヤーがさらに友情を深め、今後の生活の向上につながることを期待します。そして、いつまでも心のアルバムに残るつどいになることを希望して迎え火のことばとします。」</p>	<p>営火長：大きな声で堂々と言葉を述べる。</p>
<p>6 火床の薪へ点火</p> <p>進行「営火長は点火の合図をお願いします。」</p> <p>営火長「点火」</p> <ul style="list-style-type: none"> 火の係は、中央の火床の薪に点火する。 	
<p>7 歌「燃えろよ燃えろ」</p> <p>進行「さあ、みんなで『燃えろよ燃えろ』を歌いましょう。」</p> <ul style="list-style-type: none"> 音楽係は、CD2番「燃えろよ燃えろ」を流す。🎵🔊 歌が終わったら、 進行「営火退場」 火の係は、親火を先頭に退場する。 着火消火係は、トーチの火を消火する。 	<p>音楽：CD2番「燃えろよ燃えろ」</p>

第二部 展開	演出ポイント
<p><第2部 交歓のつどい></p> <p>進行「静かな中で第1部のセレモニーが終わりました。これからレクリエーションに入ります。歌やゲームを大いに楽しみましょう。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ファイヤーキーパーは、第三部まで火床の火が消えないように火の様子を見て適宜薪を追加する。 	レクリエーションや出し物を準備していると盛り上がる。

第三部 展開	演出ポイント
<p><第3部 送り火のつどい></p> <p>1 採火</p> <ul style="list-style-type: none"> 火の係はトーチを持ち、火床の所定の場所で待機する。 <p>進行「ただ今から第3部『送り火の式』を始めます。」</p> <p>進行「係のみなさんは、採火してください。」</p> <ul style="list-style-type: none"> 火の係は中央の火床から自分のトーチに採火する。 	静かな雰囲気をつくる。
<p>2 送り火のことば</p> <p>進行「営火長は、送り火のことばをお願いします。」</p> <p>営火長のことば (ゆっくりと噛みしめながら)</p> <p>「今夜は、楽しくキャンプファイヤーを行うことができました。(間)それは、みなさんの一人一人の心が一つになった証拠だと思います。(間)このキャンプファイヤーの炎のように、いつまでも変わらぬ情熱と友情の炎を燃やし続け、これからの学校や家庭、地域での生活に生かしていくことを期待して、送り火のことばとします。」</p>	
<p>3 歌「今日の日はさようなら」</p> <p>進行「最後にみんなで『今日の日はさようなら』を歌いましょう。3番まで歌ったら、ハミング(ラララ)で続けてください。」</p> <ul style="list-style-type: none"> 音楽係は、CD3番「今日の日はさようなら」を流す。🎵🔊 	音楽：CD3番 「今日の日はさようなら」
<p>4 営火退場</p> <p>3番まで歌い終わった後、</p> <p>進行「営火退場」 ハミングで係が退場する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 退場後、着火消火係は、トーチの火を消火する。 	
<p>5 閉会のことば</p> <p>火の係全員が退場後、</p> <p>進行「以上で()のキャンプファイヤーのすべてを終わります。」</p>	

※ キャンプファイヤー終了後、炊飯棟の水道からホースを伸ばし、火床の薪に水をかけ、火を完全に消す。燃え残った薪や灰は、灰捨て場に捨てる。

入場時会場図および係員入場方法



キャンプファイヤー台本（子火用）

親 火 強い心と体の持ち主になるために。

子火1 わたしたちは、心と体をきたえ、どんな苦しみにも負けず、最後までやりぬく強い心と体の持ち主になるよう努めます。

親 火 豊かな心の持ち主になるために。

子火2 わたしたちは、自分のことだけでなく、いつも他人の立場を考え、親切で思いやりのある温かい人間になるよう心がけます。

親 火 いつまでも変わらない友情のために。

子火3 わたしたちは、このすばらしい友情をさらに深め、これからの人生を共に助け合い、^{はげ}励まし合っていくことを誓います。

親 火 一日一日に全力を尽くすために。

子火4 わたしたちは、一日一日を反省し、^{あす}明日に向かって全力を尽くし、^く悔いのない毎日を過ごすように努めます。

キャンプファイヤー台本（営火長用）

営火長（迎え火のことば）

「今夜は、みなさんとこうしてキャンプファイヤーを行うことができ、うれしく思います。みなさん一人一人の胸に、情熱の炎が力強く燃えています。今夜のキャンプファイヤーがさらに友情を深め、団結を強め、今後の生活の向上につながることを期待します。そして、いつまでも心のアルバムに残るつどいになることを希望して迎え火のことばとします。」

営火長（点火の合図）

「点火」

営火長（送り火のことば）

「今夜は、楽しくキャンプファイヤーを行うことができました。それは、皆さんの一人一人の心が一つになった証拠だと思います。このキャンプファイヤーの炎のように、いつまでも変わらぬ情熱と友情の炎を燃やし続け、これからの学校や家庭、地域での生活に生かしていくことを期待して、送り火のことばとします。」

キャンプファイヤー台本（親火用）

親火（ともしびにささげることば）

「わたしたち〇〇〇の〇〇は、ここ霧島自然ふれあいセンターにおいて、キャンプファイヤーを行うことができ、うれしく思います。自然の中で共に活動し、寝食を共にする中で、今まで知らなかった友達のすばらしい姿を発見し、自分の姿を見直しながら、さらに、友情を深めたいと思います。今夜は、仲良く楽しく、いつまでも心に残るつどいにし、これを機会に明日からの生活に役立てることを誓い、ともしびにささげることばとします。」

令和〇〇年〇月〇〇日 〇〇代表〇〇 〇〇

親火→子火（誓いのことば）

親 火 強い心と体の持ち主になるために。

子火1 わたしたちは、心と体をきたえ、どんな苦しみにも負けず、最後までやりぬく強い心と体の持ち主になるよう努めます。

親 火 豊かな心の持ち主になるために。

子火2 わたしたちは、自分のことだけでなく、いつも他人の立場を考え、親切で思いやりのある温かい人間になるよう心がけます。

親 火 いつまでも変わらない友情のために。

子火3 わたしたちは、このすばらしい友情をさらに深め、これからの人生を共に助け合い、励まし合っていくことを誓います。

親 火 一日一日に全力を尽くすために。

子火4 わたしたちは、一日一日を反省し、明日に向かって全力を尽くし、悔いのない毎日を過ごすように努めます。

<第1部 迎え火のつどい>

※ 参加者入場

1 開会のことば (CDデッキスイッチONしてから～「遠き山に日は落ちて」～)

「ただいまから、() のキャンプファイヤーを始めます。」

2 営火入場

「営火入場」 親火, 子火4, 子火3, 営火長, 子火2, 子火1の順

3 ともしびに捧げることば

「親火の方は、ともしびにささげることばをお願いします。」

親火のことば 「わたしたち～とします。」 令和〇〇年〇月〇日 〇〇代表 〇〇 〇〇

4 誓いのことば

「親火の方は、子火に呼びかけてともしびを分けてあげてください。」

親火と子火の誓いのことば 親火→子火1→親火→子火2→親火→子火3→親火→子火4

5 迎え火のことば

「営火長は、迎え火のことばをお願いします。」

営火長のことば 「今夜は、～迎え火のことばとします。」

6 点火

「営火長は、点火の合図をお願いします。」 営火長「点火」

7 歌「燃えろよ燃えろ」

「さあ、みんなで『燃えろよ燃えろ』を歌いましょう。」

「営火退場」

<第2部 交歓のつどい>

「静かな中で第1部のセレモニーが終わりました。これからレクリエーションに入ります。出し物やゲームを大いに楽しみましょう。」

<第3部 送り火のつどい>

1 採火

「ただ今から、第3部送り火の式を始めます。」

「係の皆さんは、採火してください。」

2 送り火のことば

「営火長は、送り火のことばをお願いします。」

営火長のことば 「今夜は、～迎え火のことばとします。」

3 歌「今日の日はさようなら」 (3番まで歌った後、ハミングで火の係が退場する。)

「最後にみんなで『今日の日はさようなら』を歌いましょう。3番まで歌ったら、ハミング（ラララ）で続けてください。」

4 営火退場 (親火を先頭に退場し、ぬれぞうきんで火を消す。)

「営火退場」

5 閉会のことば

「以上で（ ）のキャンプファイヤーのすべてを終わります。」